

大南の軌跡

武蔵村山市立 小中一貫校
大南学園第七小学校
学園だより NO8
令和6年10月29日

「七小の児童全員を応援してください！」

武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校

校長 川口 周作

11月2日（土）は、運動会です。コロナ禍以降、「運動会」は昭和・平成の頃に比べて全国的に大きく様変わりしています。午前中開催、体育発表会としての場、種目数の変化、開閉会式の簡略、練習時間の縮小などです。このような現状ではありますが、本校では今年度も午前中開催で「走る」と「表現」を実施します。

「かけっこ・短距離走」

競走する相手がいるということで、順位が決まったり、自分の走る力を知ったりすることができます。また走ること・順位が決まることが嫌だと感じる児童もいるため、自分の思い通りではない順位などのときの児童へのサポートは、ご家庭と協力して声をかけていきたいと考えています。

順位の確定については、審判の判定で決まります。オリンピックや世界大会のようにVARなどの映像確認はありません。レースによっては、同着の順位結果となることも予想されます。かけっこや短距離走は、1位から6位までの全員が得点（順位によって得点差あり）になります。ご理解・ご協力のほどお願いします。

「表現」

各学年の集団演技となります。音楽に合わせて、個人の動きと集団の動きに取り組んできました。また、1年生は5年ぶりに「玉入れ」をします。ダンスもあり、得点種目でもあります。楽しみにしててください。大勢の前で表現することは、とても緊張します。間違いや失敗があったときの声かけもご家庭と協力してサポートしていければ幸いです。

「運動会係活動」

4年生以上の「応援団」、5・6年生による係活動「実行委員・審判・得点・用具・放送・救護・1、2年生児童の補助」は、当日は先生方と一緒に運動会を支えています。活動を頑張っている児童にも励ましの言葉をお願いします。

当日は、1000人以上の観客の中で緊張を自分のエネルギーに変え、全力で走り、精一杯演技をします。七小の児童全員への応援をお願いします。

～食のお話～

季節の変わり目や寒くなると、体調を崩しやすくなります。また、夏の疲れも出る時期でもあります。そこで今回は、次のことわざを紹介します。「疲れたらコンのつくものを食べろ」です。コンのつくものというところ、ダイコン、コンニャク、レンコンなどです。いずれも根菜で高食物繊維食品。しかも、それぞれの根には、土中の深部から吸収したミネラルがたっぷり蓄えられています。食物繊維は、腸内で酸素を必要とする好気性細菌の活動をバックアップし、それらの細菌がビタミンを生産する手助けもしています。

引用文献：和食ことわざ事典（東京堂出版）